

■ちよつと一言■

やっぱりそうか・・・、と思ったニュースです。法務省は名古屋刑務所の刑務官22人が、受刑者に暴行や不適正な処遇を行った疑いがあると明らかにしました。

齋藤健法務大臣は臨時の記者会見で「被害を受けた受刑者に深くお詫びします」と陳謝しました。実は獄中で無実を叫ぶ仲間たちからも酷い扱いを受けたと、手紙で知らせが多数寄せられます。受刑者に暴行や不適正な処遇をした疑いがあるのは、名古屋刑務所の20代から30代の刑務官22人です。法務省によりますと、22人は、去年11月から今年8月にかけて、60代と50代、40代の3人の男性受刑者に対し、顔や手をたたき、アルコールスプレーを顔に噴射する、尻をサンダルでたたき、腕や胸などを手で押す、などの行為を繰り返した疑いがあります。

今年8月に60代の男性受刑者が、左目付近にケガをしているのがみつきり、その後の調査で失明が判明しました。60代の男性受刑者は刑務所内の部屋にいたところ、廊下にいた刑務官が扉の食器口から手を差し込み、胸ぐらをつかんで強く引き寄せ、扉に顔を打ち付けられたということです。問題の刑務官22人のほとんどが採用3年未満の若い刑務官で、法務省の調査に対し「受刑者らが指示に従わず、大声を発したり、要求を繰り返したりするなどの行為を繰り返していたことから、このような行為に及んだ」という趣旨の話をしているということです。

ウィシュマ・サンダマリさんをはじめ、多くのアジア系外国人が入管でなくなっている事実。多くの収容施設で拷問やいじめ、虐待が行われている事実。私は戦時中の憲兵を思い出しました。あなたたち、一体何様なの？ 特別な存在なの？

■■冤罪犠牲者の会は当会の主旨に賛同していただける仲間を集めています！ ■■

「冤罪犠牲者の会」が結成されたのが2019年3月2日。お陰様で少しずつ会員が増え、現在、200名を超えました。冤罪に巻き込まれてしまい、闘っている人、再審を目指している人、無罪を勝ち取った人が約50名、獄中で無実を叫んでいる人が約20名、近親者・支援者が約130名で構成されています。冤罪撲滅に力を貸してくださる方を募集中です。冤罪に関心をお持ちの方がお近くにいらっしゃったら是非、声をかけてあげてください。

年会費：個人会員（正会員）2000円 賛助会員1口1000円

「冤罪犠牲者の会」の口座

◎現金払込・ゆうちょ間送金の場合

記号番号 00150-7-515181

口座名称 冤罪犠牲者の会

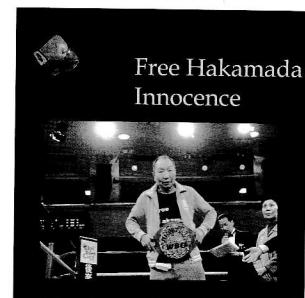
◎他行からの送金の場合

金融機関 ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）

支店 〇一八店（ゼロイチハチ店）店番 018

預金種目 普通 口座番号 9884160

口座名義 エンザイギセイシヤノカイ



■CD「Free Hakamada」発売中！

Amazonや全国のCDショップでご注文できます。売上は冤罪撲滅を目指す支援団体に寄付します。

◎PayPalでの振り込みは当会ホームページの「当会について」から「入会のお申込み」ページにある会費支払方法をご参照ください。

◎冤罪犠牲者の会事務局は常駐スタッフがおりません。複数の冤罪関連団体が桜井司法研究所を共有しています。お急ぎの場合は080-5182-3911（冤罪犠牲者事務局長：なつし聡）へお電話ください。個人の電話番号ですので、この点はご了承ください。

発行：冤罪犠牲者の会

〒160-0023東京都新宿区西新宿7-5-13 第3工新ビル201号室（桜井司法研究所内）

<https://enzai.org/> e-mail : info@enzai.org

発行責任者 なつし聡